

社会医療法人道東勤労者医療協会 首**古** 華川安**は、金川・22 「在、マン**海」

病院データ



住所	〒080-0055 釧路市治水町3番14号
URL	https://www.dotokin-medwel.jp
連絡先(窓口)	事務長室 谷口 0154-24-6811 (代表)
	taniguchi1022@dotokin-medwel.or.jp
病床数	135床
専門研修指導医数	4人
臨床研修指導医数	4人
外来患者数	125.6/日※令和4年度(2022年度)実績
入院患者数	85.2人/日※令和4年度(2022年度)実績
標榜科	内科・総合診療科(院内標榜)、リハビリテーショ ン科、整形外科(入院のみ)
給与 (月額)	60万円
処遇	常勤後期研修医として採用
サブスペシャル ティ	家庭医療専門医

釧路総合診療医養成プログラム

釧路総合診療医養成プログラムが目的とするのは、総合診療医に求められる一定水準の医療技術とプロフェッショナリズム (医師としての倫理規範)を持ち、地域医療に貢献する総合診療医を養成することです。

〔連携施設〕

【病院】勤医協中央病院/勤医協札幌病院/道南勤医協函館稜北病院/十勝勤医協帯広病院/釧路赤十字病院/道東勤医協桜ヶ岡医院

院長から

私ども道東勤医協は、「道東の凍土に医療の愛を」と、当時道内でも有数の医療過疎の地であったこの地に"いつでも、だれでも、安心してかかれる医療の実現"をめざして、1976年に産声を上げました。以来今年で44年、地域の皆様に育てられ、医療のみならず、そのウイングを介護・福祉の分野へも拡げて参りました。

地域の高齢化が進む中で、"住み慣れた愛するこの土地で、老いてもなおすこやかに暮らしたい"と願う方々の思いを叶えるために日々多くのメディカルスタッフと共に総合的に医療を提要しています。入院医療は、地域の基幹病院と連携し、サブアキュート・ポストアキュートを中心とする回復期を担う医療を担い、在宅療養を支える介護・福祉分野との連携を強化し、開設以来取り組んできた在宅医療・訪問診療の分野を更に進めています。私たちは必要な超急性期以外の医療・介護の全てをワンストップ、シームレスに提供できる地域になくてはならないコミュニティホスピタルを目指しています。



院長 黒川 聰則

皆さんの研修を全力でサポートしますので、お気軽にお問い合わせや見学にお越し下さい。

プログラム責任者から



プログラム責任者 石川 晶

当院はコミュニティホスピタルとして、総合診療科外来、入院(全病床地域包括ケア病床)、在宅を中心に、超急性期以外の医療を提供しています。私たちは、患者さんの疾患だけではなく、人生や労働など生活全体を診る医療をメディカルスタッフとともに協力しあいながら行っています。

また、北海道釧路市は、地域の中核都市であるにもかかわらず慢性的な医師不足に悩まされ、地域医療は多くの矛盾や困難をかかえています。地域からの医療要求は高く、症例も豊富、地域経済は低調で高齢者や貧困等の社会的問題を抱えた患者もたくさんいます。このように総合診療医を育成するフィールドとしては最高の条件がそろっており、総合診療医こそが求められている地域でもあります。

当院の総合診療医養成プログラムでは、地域の中で患者をとらえ、必要な医療ニーズを分析し、地域に適切な医療を還元できる総合診療医を養成しています。

社会医療法人道東勤労者医療協会 道東勤医協釧路協立病院



ローテーション例

	_										_		
1 年 目		4 月	5 月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	施設名	勤医協中央病院											
	領域	内科											
2		4 月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
年目	施設名	釧路協立病院											
	領域	総診Ⅱ											
3		4 月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
年目	施設名	勤医協中央病院			釧路赤十字病院			道東勤医協桜ヶ岡病院、十勝勤医協帯広病院、 道南勤医協函館稜北病院のうち1箇所選択					
	領域	救急			小児科			総診Ⅰ					

所在地の概要

病院の概要

釧路市は、平成17年10月11日に釧路市・阿寒町・音別町が合併し、人口約18万人、釧路湿原国立公園、阿寒国立公園という2つの国立公園があり、タンチョウやまりもなど豊かな自然に恵まれていることで知られるとともに、東北海道の中心的地域です。



地域の特色

酪農を主力とする豊かな農業生産、豊富な森林資源を有する林業、 そして国内有数の水揚げ量を誇る水産業など、日本の食料基地とい える地域です。

また、夏でも最高気温が20度前後と涼しく快適で、移住・長期滞在される方も多くいらっしゃいます。

交通アクセス

羽田空港からたんちょう釧路空港まで1時間半、札幌からは列車で4時間ほどです。

また、世界自然遺産である知床国立公園へは車で3時間ほどです。



北の総合診療医 せの先の、地域医療へ